

★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 松原行宏 副委員長 中村勝一

幹事 鷹岡 亮・東本崇仁 幹事補佐 立岩佑一郎・中山祐貴

日時 9月24日(土) 13:00~17:20

会場 公立鳥取環境大学(鳥取市若葉台北1-1-1. JR津ノ井駅から徒歩約20分. JR鳥取駅北口バスターミナル⑧番
乗り場からバスで約20分. <http://www.kankyo-u.ac.jp/about/access/access/>)

議題 ICT を利活用したアクティブラーニング／一般

1. 主体的な学びを促進させるための「Vマーク式学習法」とダッシュボードの提案
○富永健斗・森本康彦・宮寺庸造(学芸大)
2. 内省と形成的評価のためのノートリビルディングシステムの実践報告
○東本崇仁(東京工芸大)・平嶋 宗(広島大)
3. 小学校におけるタブレット端末を活用した学習活動の特徴
○高橋 純(学芸大)・高山裕之, 山西潤一(富山大)
4. 手書きとアニメーションによる情報提示の比較評価実験 ○岡崎泰久・西村康平(佐賀大)・吉川 厚(東工大)
5. デジタルドローイングにおける複雑線内ハッチング箇所の同定に関する検討
○崎本貴之・永井 孝・香山瑞恵(信州大)
6. 美術入門者に対するドローイングプロセスモデルによる個人学習支援ツールの検討
○永井 孝・崎本貴之・香山瑞恵(信州大)
7. 拡張性を有する学習支援システムにおける教材オブジェクトのためのデザインパターンの検討と試作
○仲林 清(千葉工大)・森本容介(放送大)
8. コース評価モジュールとeラーニングモジュールの連動の試み 飯高敏和(熊本学園大)
9. WordNet や Wikipedia を用いた平易な語彙と多義性を解消した留学生向け講義用語検索
○竹村直規(岡山理科大)・小林伸行(山陽学園大)・椎名広光(岡山理科大)

◆IEEE Education Society Japan Chapter 協賛

☆ET研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月22日(土) 長崎大文教キャンパス〔締切済〕テーマ:新しいメディア・デバイスを活用した教育・学習支援
環境／一般

11月18日(金) プラザヴェルデ〔9月9日(金)〕テーマ:若手企画／一般

12月10日(土) 近畿大〔10月14日(金)〕テーマ:身体知・スキル教育／一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

鷹岡 亮(山口大)

TEL [083] 933-5460

E-mail: ryo@yamaguchi-u.ac.jp

◎原稿締切日までに原稿がアップロードされない場合には,自動的に発表キャンセルとなります。原稿がない発表は原則認めていませんので御注意下さい。

◎本研究会の取り組みなど,詳細は教育工学研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/iss/et/>